

目次

第1章

統計でみる社会の変化と 横浜の現状

- ①市民の意識と暮らし 4
- ②人口減少社会と横浜 8
- ③変容する家族のあり方 11
- ④しごとを取り巻く変化 14
- ⑤「どこに住むか」の選択 17
- ⑥ICTの普及と暮らしの変化 20
- ⑦困難を抱える子ども・若者 22
- ⑧社会的に孤立する市民 24
- ⑨横浜の都市構造 26
- ⑩住まいの環境 28
- ⑪横浜の経済の現在 30
- ⑫人びとが交流する街としての横浜 32
- ⑬自然環境とエネルギー 34

3

第2章

変わる家族と働き方、 暮らし方 〜10の市民像から考える〜

- 「社会的起業」という新しい働き方を
求めて模索するAさん 38
- 地域での居場所を
さがすBさん 40
- フルタイムで働きながら
子育てに奔走するCさん 42
- 子どもの進路問題と住まいが
最大の悩みのDさん 44
- 地域の仲間との
ネットワークで暮らしやすEさん 46
- 軽度の認知症が疑われる妻と
二人暮らしのFさん 48
- 「ひとりポランテア」で、
定年後に向けた地域への
ソフトランディング中のGさん 50
- 自分たちの老後に向けた
住みやすいまちを
自分たちでつくるHさん 52
- サフリーマンを早期退職して
第2の仕事を地域で起こすIさん 54
- うつ状態の母と子の家庭 56
- 10の市民像から
見えてくること 58

36

第3章

暮らしやすい地域社会とは 〜コミュニティから 横浜の未来を拓く〜

- 「暮らしやすい地域」を育む市民たち
子育て新住民と農村文化を受け継ぐ
地元住民のつながりづくり〜池辺地区
元気づくり協議会(都筑区) 64
- 1「イン」の外出・日常生活支援を行う
坂の上のまち〜北沢沢地域
総合福祉活動委員会(戸塚区) 68
- 臨海丘の手で進む「防災・福祉の
まちづくり」〜西戸部地区(西区) 71
- 学校の見守りという「手づくりのケア」
〜岡村中学校区(磯子区) 74
- 暮らしに楽しみと潤いをつくり出す
〜地域に点在する農的空間
藤塚町とのぼら園(保土ヶ谷区) 77
- タウンカフェが生み出す新しい地域の
つながり〜太尾地区(港北区) 80
- アートによる「安全・安心のまちづくり」
〜初黄・白ノ出町地区(中区) 83
- ハードとソフトの融合で
住民を呼び込む
〜湘南桂台地区(栄区) 86
- 「エリア拡大」で生み出す世代間の
連携〜ドリームハイツ(戸塚区) 89
- 暮らしやすい地域社会指標 92

63